

京都精華大学 教育後援会 2021年度 第3回役員会 議事録

開催日時：2022年3月21日（月）13時半～14時半

開催場所：H-417 会議室、オンライン

出席役員：

（会長）小村 哲也（副会長）田中永美（会計）谷岡 暢子（監事）寺田 勝一、宮下 慎一、（以下、学部幹事）坂本 里美、金澤 達則、小林 美智子、井上 孝晴、塩路 有紀

本学参加者：

（学長・教育後援会顧問）ウスビ・サコ、（副学長）吉岡 恵美子、（副学長）蘆田 裕史、（教務部長）斎藤 光（学生部長）三河 かおり、（教学グループ長）大羽 勇憲、（学生グループ長）出口 尚宏、（経営企画グループ長）舟津 潤、（経営企画グループリーダー）矢澤 愛、（経営企画グループ）若林 麻由佳

報告事項

1. 2021年度活動総括
2. 2021年度役員退任者
3. 寄付金の贈呈について

議事事項

1. 2022年度役員体制案
2. 2022年度教育後援会活動案
3. 2022年度寄付事業案
4. その他

今回の決定事項

- ・2022年度役員会体制案が承認された。
- ・2022年度の教育後援会活動内容と予定日が承認された。
- ・2022年度寄付事業（案）について、①奨学金の充実、②キャリア支援活動への賛助、③学内環境の整備支援、④食環境の充実、⑤入学記念品からなる5事業案総額23,020,000円の寄付事業を実施することについて、2022年度第1回役員会に提案することが承認された。

報告事項

1. 2021年度活動総括

事務局から、2021年度の教育後援会活動の実施内容の総括と報告があった。

2. 2021年度役員退任者

事務局から、2021年度で退任される役員について報告があった。

3. 寄付金の贈呈について

サコ学長と宮下様（小村会長代理）との間で2021年度寄付金の贈呈式を行ったこと、その様子を教育後援会WEBページで報告することの報告があった。

議事事項

1. 2022年度役員会体制案

事務局から、2022年度の教育後援会役員会の体制について、役員就任継続となる現役員6名に加え、全学部の新入生保護者から4月に新役員を募集のうえ、最終的な体制案を2022年度第1回役員会で提案することが説明された。井上様から、役員募集について、新入生保護者からの募集のみで役員が十分に集まるかとの質問があり、事務局から、2021年度の役員募集では新入生保護者から十分の数の応募があったこと、足りない場合は2年生保護者からも募集を行うことの説明があり、本議題は承認された。

2. 2022年度教育後援会活動案

事務局から、2022年度の教育後援会の活動（役員会、総会、教育懇談会、懇親事業）について資料の通り提案があり、参加者からの質問等なく、承認された。

3. 2022年度寄付事業案

事務局から、2022年度の寄付事業の金額について資料の通り説明があった。①奨学金の充実500万円、②キャリア支援活動への賛助200万円、③学内環境の設備支援1150万円、④食環境の充実320万円、⑤入学記念品の贈呈132万円、総額23,020,000円の寄付事業を実施する最終案を、2022年度第1回役員会に提案することが承認された。

小村会長から、全議事の終了が宣告された。

4. その他

事務局から、教育後援会の特典のうち、情報館の利用証発行を無料とすることについて、現在情報館は感染対策のため本学関係者のみの利用に制限されており、今後も引き続き制限される見込であることの説明があり、今後の特典内容について意見が求められた。役員からの意見は以下の通り。

- ・保護者がまた情報館含め大学に自由に入ることができるようになった際には、食事券を配布するなど、行ってみようかなと感じる工夫をお願いしたいとの意見があった。これに対し、事務局より、今後検討するとの回答があった。
- ・家でも大学のPCと同じような環境が整えられるよう、支援をしてほしいとの意見があった。サコ学長から、PCのライセンスについて、教育用ライセンスは家でも使用できること、他のライセンスの購入方法は、学生本人が先生に相談すべきであることの説明があった。
- ・役員より奨学金の競争率は高いのかとの質問があった。出口学生グループ長から、教育後援会よりご寄付いただいている「成績優秀者対象奨学金制度」については、対象要件を満たした上で、GPA上位順で採用が決定するため、在籍学生の修学状況や人数により異なってくるとの説明があった。また、本件も含めた本学独自奨学金制度の要件や採用人数は本学HPに記載しているため、そちらを参照いただ

きたいとの説明があった。

- ・卒業生の活躍を集約してほしいとの意見があった。

今後、教育後援会の特典についての意見があれば、事務局に連絡をしていただくよう依頼があり、本議題は終了となった。

最後に、出席された退任役員の方々から一言ずつご挨拶をいただき、続けてサコ学長より挨拶があり、閉会した。

以上